

登録No. U-024
 登録名 Gemcitabine/Paclitaxel療法
 催吐性リスク 軽度
 適応疾患 尿路上皮癌
 投与スケジュール

	薬剤	投与量	最大投与量	投与日	投与経路	投与時間	備考
Rp.1	ファモチジン デキサメタゾン マリン酸カドフェリニ 生食	20mg/body 16.5mg/body 5mg/body 100mL/body		d1	d.i.v.	30min	
Rp.2	デキサメタゾン 生食	6.6mg/body 50ml/body		d8・d15	d.i.v.	30min	
Rp.3	パクリタキセル 生食	200mg/m ² 500mL/body		d1	d.i.v.	3hr	粘調度高いため、輸液総量の1.5倍量をDrip-eyeに設定
Rp.4	ゲムシタピン 5%ブドウ糖液	1000mg/m ² 100mL/body		d1・d8・d15	d.i.v.	30min	30分以上かけて投与すると副作用増強の恐れあり

1クールの間 3週間
 その他（副作用・PS規定等）

開始基準(d1)：WBC \geq 3000/mm³、Plt \geq 10万/mm³、Hb $>$ 10g/dL以上
 T-Bil $<$ 1.5mg/dL、SCr $<$ 1.5mg/dLもしくはCCr $>$ 60mL/min
 中止基準(d1)：WBC $<$ 3000/mm³、Plt $<$ 10万/mm³
 Gem full dose基準(d8・d15)：WBC $>$ 3000/mm³、Plt $>$ 7.5万/mm³
 パクリタキセル初回投与時、心電図モニター
 メンブランフィルター（0.22 μ m）付きDEHPfreeの輸液セットを用いて投与
 副作用：骨髄抑制、心毒性、末梢神経障害
 PS2まで